

【様式 1】

調査年度	平成 2 4 年度
調査タイトル	地域活性化への理解醸成調査
<p>1 調査の目的と背景</p> <p>地方の地域づくり活動のリーダーや参加者との連携、地域住民の参画の推進を図り、地域の魅力や地域づくり・地域活性化の取組に対する住民・学生等の理解を得ることで、新たな担い手による自発的な地域づくり活動へつなげていくことを目的とする。</p> <p>2 調査方法、体制</p> <p>○個別の取組の発表・意見交換、個別の取組を踏まえた全体での議論をとおして、地域が実施している地域づくり、地域活性化の活動に対する住民の理解・共感を得るとともに住民参画の推進、活動団体同士のネットワークの構築を図る。具体的には、調査対象として2地域を選定し、地域の共通課題の把握や現地でのシンポジウムを開催、それらを踏まえたうえで、連携課題、連携方策の検討や地域づくり活動等への理解並びに参画機運を醸成するような方策等の検討を行った。</p> <p>○北海道平取町と岡山県笠岡町で開催したシンポジウムでは、地域内外の住民・学生、活動団体、学識者等が一堂に会し、NPO 等の活動発表、住民等との意見交換を実施した。</p> <p>3 結果概要</p> <p>○理解醸成の取り組みポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の住まう地域を知ること ・理解醸成を図る目標・目的の明確化（コンセプト・メイキング） ・交流機会やコラボレーションする機会の創出 ・地域づくり活動担い手予備軍を導く 	
<p>参考 URL 等</p> <p>平成 2 3 年度実施分報告書</p> <p>http://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/chisei/kokudoseisaku_chisei_tk_000056.html</p>	